

科目ナンバー：(ST) IND711J			
電気工学専攻・機械工学専攻 応用化学専攻・情報科学専攻	備考		
科目名	プロジェクトマネジメント		
開講期	秋学期集中	単位	講2
担当者	専任准教授 博士(工学) 三浦 登 他		

### 授業の概要・到達目標

日本の科学技術力は極めて高く、その水準は世界的にもトップに位置するが、技術マネジメントの水準の低さが指摘されている。また、産業界においてはイノベーションを創出し得る高度な研究者・研究リーダーの育成が期待されている。本講義では、イノベティブな研究成果や産業を生み出す上で必要な思考やスキルを教育し、国際的な広い視野や産業界などの実社会のニーズを踏まえた発想によって研究を展開することができる人材を育成することを目的とする。

本講義において、国際的な幅広い視野や複雑・学際的な研究の状況を踏まえた上で研究を展開できるようになることを目標とする。

### 授業内容

- 第1回 イン트로ダクション
- 第2回 企業研究に必要なMOT (Management of Technology)の基礎知識
- 第3回 研究マネジメント1
- 第4回 研究マネジメント2
- 第5回 研究マネジメント3
- 第6回 商品開発者に必要な倫理と基礎知識1
- 第7回 研究企画・技術戦略1
- 第8回 研究企画・技術戦略2
- 第9回 知的財産とその戦略
- 第10回 コンプライアンス、安全管理
- 第11回 事業化のための研究開発マネジメント1
- 第12回 事業化のための研究開発マネジメント2
- 第13回 グローバルマーケティングとブランド
- 第14回 講義のまとめ

### 履修上の注意

講義は、複数の教員によって行う予定である。講義の開講日・開講時間・場所については、講義の開始時に予定を配布する。

### 準備学習（予習・復習等）の内容

本講義は、学部・大学院博士前期課程の講義や講習会・講演会とは異なる。高度な研究者や研究リーダーに求められる判断・スキルを理解し、これまでに得た学識・自身の研究経験をいかに発展させていくかが話題である。自身の研究の背景とその成果がもたらす社会的波及効果、今後の研究計画や将来への展望について十分考えた上で講義に望むようにすること。

### 教科書

指定しない。

### 参考書

適宜、講義中に紹介する。

### 課題に対するフィードバックの方法

授業中にその都度解説する。

### 成績評価の方法

レポート・講義中の議論によって総合的に判断する。

### その他